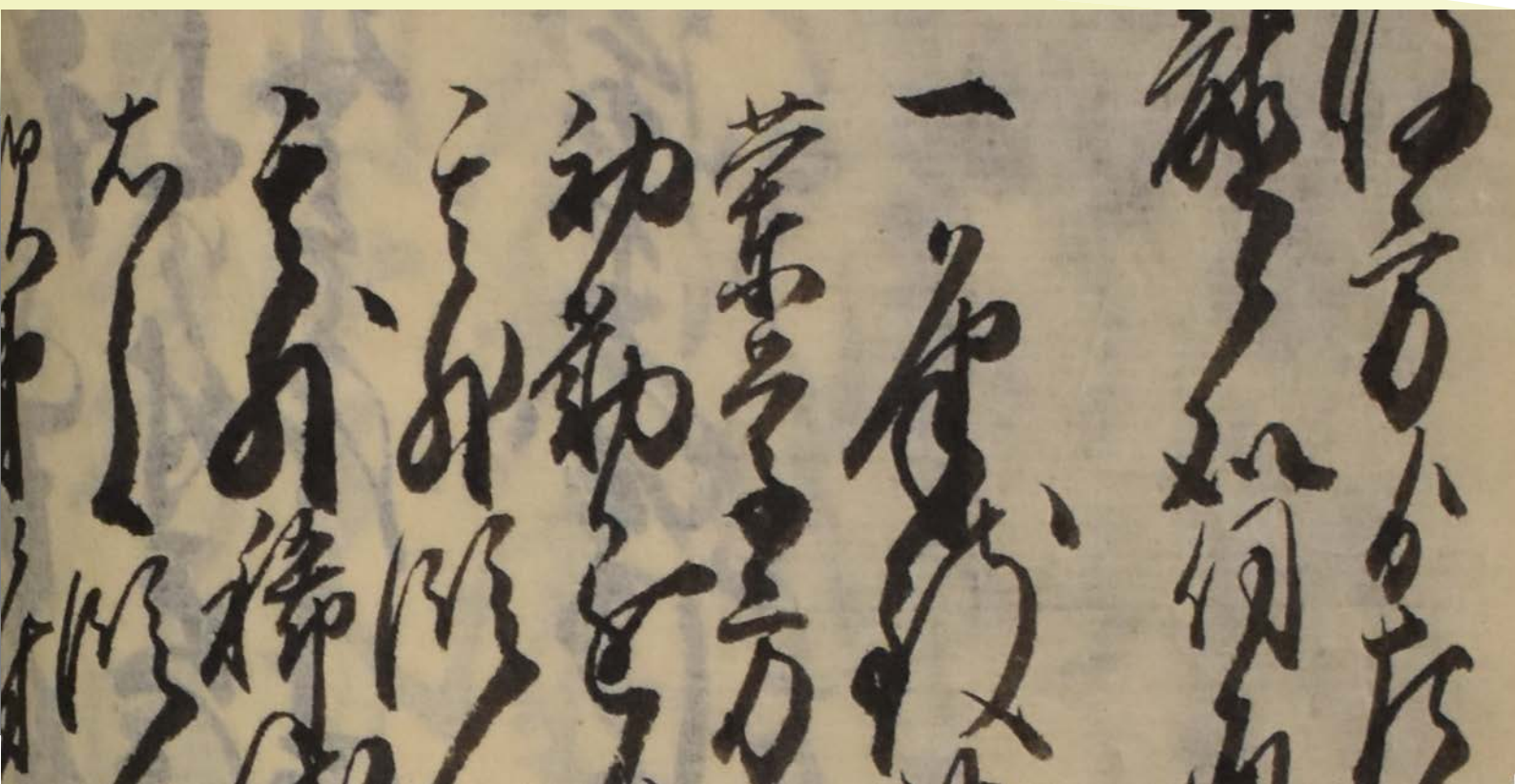


諫早市美術・歴史館  
**BIREKI だより**  
Museum News/vol.38



『日記』天保14年1月15日(部分) 諫早図書館蔵

## ***Contents***

諫早大水害展	・・・ 2
特別展 諫早の武士と蘭学	・・・ 3
廣津雲仙作品展・市制20周年展	・・・ 4
常設展示室	・・・ 5
びれきレポート	・・・ 6
みんなの声	・・・ 7

**Jul.2025**

諫早市市制施行20周年記念



# 諫早大水害展

—昭和32(1957)年より68年—

7月5日(土) ~ 8月24日(日)

観覧無料

10:00~18:00 (最終入場は17:30まで) 毎週火曜休館日

会場: 諫早市美術・歴史館 1F ホール

昭和32(1957)年7月25日に発生した諫早大水害は、諫早市や、長崎市、島原市、大村市のほか熊本県でも大水害となりました。諫早市の死者・行方不明者は630名でした。一家全員が犠牲になった家庭や、旅行中に大雨のため諫早市から移動できずに犠牲にあわれた方もいました。

当時の被災写真や被災映像より、どのような災害が起こったのか、災害からどのように復興をしたのかを考え、今後の災害への備えや、防災意識を高める機会になればと思います。



## ▲損壊した眼鏡橋(金谷町・八天町)

右が上流。眼鏡橋は天保10(1839)年に架橋され、昭和32(1957)年の水害時、上流側の手摺りの一部と兩岸の階段は損壊しましたが、橋全体が流失することはありませんでした。その後、昭和33(1958)年、石橋として初めて国指定文化財に指定され、昭和36(1961)年、現在地に移築復元されました。

## 【関連イベント】

7月27日(日) 特別講座「諫早大水害写真の場所」 13:30~

講師: 大島 大輔(当館主任専門員) 会場: 2F 研修室

ギャラリートーク 15:00~

講師: 大島 大輔(当館主任専門員) 会場: 諫早大水害展 展示会場



# 特別展 諫早の武士と蘭学

9月14日(日) ~ 10月19日(日)

観覧無料

10:00~18:00 (最終入場は17:30まで)

毎週火曜休館日

※9/23(火)は祝日のため開館 翌9/24(水)が休館

会場:諫早市美術・歴史館 2F 企画展示室

長崎は西洋の文化や技術の伝来の窓口であり、海外との長い交流の歴史がありました。その歴史を長崎に隣接する諫早の地を治めた諫早家や諫早家家臣の家に伝わった長崎警備や蘭学・洋学に関する資料を通じて紹介します。

## 第1章「長崎警備」

長崎に隣接した場所を領有していた諫早家は、長崎警備にも大きく関係しており、諫早家の記録である『日記』(諫早図書館蔵)にはオランダ船の入出港の記録や風説書などが散見されることから、対外危機意識も高かったと考えられます。諫早家の長崎警備に関する資料について、新収蔵資料も含めて紹介します。



▲『革袖印』(諫早市美術・歴史館蔵)



▲『西洋船図集』(部分) (諫早図書館蔵)  
(長崎県指定有形文化財 諫早家文書)

## 第2章「諫早家と蘭学」

佐賀藩で蘭学が盛んになると、佐賀藩の一部であった諫早家中でも蘭学が学ばれ、蘭学に関する様々な記録や資料が確認できます。その中で、最大のものが『西洋船図集』です。18メートルを超える卷子には西洋の船などが68点描かれています。これはオランダの銅版画家Gerrit Groenewegen (1754-1826)の作品を書き写しているものと考えられます。

## 第3章「洋学から近代へ」

幕末の開国以後、オランダ以外の国々からも文化や技術、知識が入ってくるようになると蘭語から西洋の文化や技術・知識を学ぶ「蘭学」から、英語や仏語などから直接学ぶ「洋学」へと変化していきます。

諫早家中にも英学を学んだ者がいました。

さらに長崎にあった諫早家の屋敷には、佐賀本藩(ばんがく けいこ しょ)により蕃学稽古所(のちの致遠館)が置かれ、佐賀藩士や佐賀藩以外から多くの人が英学を学びました。



▲『致遠館の鬼瓦』(佐賀県立致遠館高等学校・中学校蔵)

諫早市市制施行20周年記念

# 廣津雲仙作品展

9月20日(土) ~ 9月28日(日)

観覧無料

美術・歴史館 1階 ホール 休館日:9月24日(水)

「現代書の巨匠」と称される諫早市高来町出身の書家 廣津雲仙の作品展です。郷土の偉人が生み出した芸術の世界をご覧ください。



## 【関連イベント】



郷土が生んだ現代書の巨匠 廣津雲仙を偲ぶ

## 第20回 尾花忌

日時:9月23日(火・祝) 10:30 1階ホール

主催:諫早市芸術文化連盟  
主管/廣津雲仙顕彰委員会

諫早市市制施行20周年記念

# 市制20周年展

10月4日(土) ~ 10月25日(土)

観覧無料



▲ 平成17年3月 諫早市誕生 風呂敷

平成17(2005)年3月1日、諫早市、多良見町、森山町、飯盛町、高来町、小長井町の1市5町が合併して新諫早市が誕生し、今年で20年となりました。市制施行20周年を記念し、江戸時代から現代までの行政区域の変遷や関連資料を展示します。





# 「諫早の歴史」コーナー

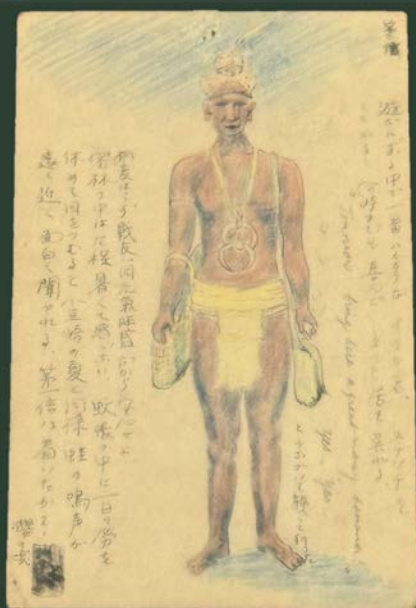
今年は太平洋戦争が終結した昭和20(1945)年から80年です。常設展示室では、戦争関連資料を展示しています。



## 日の丸寄書

昭和18(1943)年 70.0cm×100.0cm

昭和18(1943)年12月、海軍飛行予科練習生(予科練)入隊前に、長崎県立農学校(現諫早農業高等学校)の同窓生から贈られた寄書です。

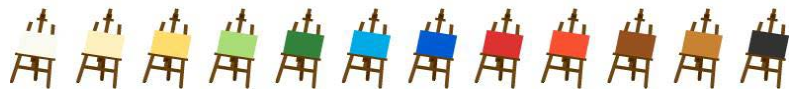


## 軍事郵便

昭和18(1943)年、戦地ニューギニア(現パプアニューギニア)から諫早の家族に宛てた軍事郵便です。



# びれきしポート



## 諫早の美術家展

(4/27~6/1)

諫早で活躍されている美術家の作品展。今年は洋画、日本画、水墨画・南画、写真の4部門の展示でした。



美術家展のアート体験  
(5/10)では、23名の子ども達が「巨大壁画」を描きました。



## 春のワークショップ

(5/5)

「遊ぶおもちゃを作ろう！」

魚釣りゲームや牛乳パックこま、不思議な扇子と屏風、割ばし鉄砲を作りました。



恒例となった  
「よろいかぶと体験」



美歴PRキャラクターズ  
ぬりえコーナー





# みんなの声



主催者や観覧者の声をご紹介します。アンケートへのご協力ありがとうございました。

## 野口彌太郎作品展

2025年 3月 1日 (土) ~ 3月 30日 (日)

- ・すばらしい作品をありがとうございました。(60代)
- ・本物の美術作品は人の心を楽しませ和ませてくれます。ありがとうございました。(80代)
- ・毎年観に来ています。今回は永井博士の手紙など、貴重な資料を拝見出来て良かったです。(40代)



## 諫早の美術家展

2025年 4月 27日 (日) ~ 6月 1日 (日)

- ・写真、絵画、油絵だけでなく、日本画、水墨画などさまざまな種類の絵が展示してあって、おもしろかったです。(50代)
- ・写真撮影がOKな点が良かった。光の加減も程良く快適に鑑賞することができた。良い時間を過ごさせて頂き、ありがとうございました。(30代)
- ・力作が多く鑑賞でき感謝です。(70代)
- ・諫早は文化力が高いと思います。(70代)
- ・無料の企画展のレベルを超えている。(20代)



## 春のワークショップ

2025年 5月 5日 (月・祝)

- ・色々なおもちゃ作りができ、一日中遊べて良かったです。(20代)
- ・楽しかったです。(10代以下)
- ・よろい兜が着れて貴重な体験が出来ました。子供も良い思い出になったと思います。(30代)
- ・せんす作りはむずかしかった。でも出来てよかった。(10代以下)





# スケジュール (2025年7月～2025年10月)

## 展示

7/5(土)～8/24(日)  
諫早大水害展

### 関連イベント

- ・7/27(日)水害史講座&ギャラリートーク  
「諫早大水害写真の場所」

9/14(日)～10/19(日)  
ながさきピース文化祭2025  
特別展 諫早の武士と蘭学

### 関連イベント

- ・10/5(日) シンポジウム  
「諫早の武士と蘭学」

9/20(土)～9/28(日)  
廣津雲仙作品展

10/4(土)～10/25(土)  
市制20周年展

## 講座・イベント

8/3(日)  
夏のワークショップⅠ  
平織をマスターして…  
「コースターを作ろう！」

8/10(日)  
歴史講座  
「戦後80年太平洋戦時下の諫早  
一軍事施設と軍需工場」

8/24(日)  
夏のワークショップⅡ  
お花紙と紙コップで…  
「小さなハウス型灯籠を作ろう！」

9/7(日)  
民俗講座「漁労」

## ご利用案内

□開館時間／10：00－18：00

□休館日／毎週火曜日（祝日の場合は翌日）、12月29日～1月3日、  
特別整理期間

□観覧料（常設展示室）

区 分	観覧料（1人1回につき）	
	個人	団体
高校生・大学生・一般	200円	160円
小学生・中学生	100円	80円

- 市内在住または市内在学の小・中学生は学生証等の提示で無料です。
- 教育を目的として小・中・高校生などが団体で利用する場合は、  
引率の教員を含め、無料です。（要申請）
- 身体障がい者手帳等の提示者及び付添人1名無料です。

【その他】 ●ベビーカーや車椅子の貸出、授乳室もご利用いただけます。

- 敷地駐車場/30台

【アクセス】 ●JR / 諫早駅から徒歩約20分

- 島原鉄道/本諫早駅から徒歩約5分
- 自動車/長崎自動車道・諫早ICから約10分
- バス/長崎県営バス・諫早公園下車 徒歩約5分



BIREKIだより Vol.38

編集・発行 諫早市美術・歴史館

〒854-0014 長崎県諫早市東小路町2番33号

TEL：0957-24-6611 FAX：0957-24-6633

E-mail：bireki@city.isahaya.nagasaki.jp

諫早市美術・歴史館の企画展やイベントなどの情報を  
ホームページやインスタグラムなどでお届けしています。

HP <http://www.city.isahaya.nagasaki.jp/site/bireki/>

Instagram @i\_love\_bireki

homepage

instagram

